



▲挨拶される山下修治会長

# 令和元年度 消防団長等幹部研修会開催する



定価 1部60円

-発行所-

(公財)岩手県消防協会  
 郵便番号 020-0021  
 盛岡市中央通3丁目  
 7番22号  
 電話 019 (654) 3991  
 FAX 019 (654) 3992  
 E-mail : isk@iwate-shokyo.jp  
<https://iwate-shokyo.jp/>

印刷所

盛岡市本町通2丁目  
 河北印刷株式会社

「令和元年度全国統一防火標語」

ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

〔この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです〕

令和元年度「消防団長等幹部研修会」が、一月十六日(木)花巻温泉「ホテル千秋閣」において、各消防団の団長、副団長等幹部約一五〇名が出席し開催されました。

この研修会は、郷土愛と奉仕の義勇消防精神により、県民の生命と財産をあらゆる災害から守るために、消防団員を確保して体制を強化するとともに、消防団幹部としての資質向上及び消防団の活性化を図ることを目的として毎年開催しているものです。

開会は、菊池一人・副会長(北上市消防団長)が開会を宣し、消防殉職者に対して黙とうを捧げた後、主催者の山下修治会長(宮古市消防団長)が挨拶されました。

研修会に入り、「県における防災消防の取組みについて」と題して、岩手県総務部総合防災室長・佐々木隆様から消防団の現況及び消防団



▲佐々木隆・県総合防災室長の講話

活動の活性化に向けた県の取組み等について講話をいただきました。

続いて、活動事例発表に移り、始めに北上市消防団・菊池一人団長から「第二十四回全国女性消防操法大会出場報告」と題して発表をいただきました。

次に、山田町消防団・内館秋雄団長から「台風十九号活動事例報告」と題して発表をいただきました。

その後の研修では、新時代に対応した消防団運営の在り方に関する講座が行われ、日本消防協会講師の谷口由美子様から「消防団を取り巻く話題とその対応について」と題してご講演をされました。

講演に続いて、日本消防協会火災共済等の説明が行われ、火災共済については、杉山晴彦部長から年金共済は藤中将樹次長から制度の説明をいただきました。

研修会は滞りなく終了し、小原勝喜・業務執行理事(奥州市消防団長)が開会を宣し解散となりました。



▲講演の日本消防協会講師の谷口由美子氏

第七十二回 日本消防協会定例表彰受章者(団・隊)名簿

[表彰日…令和2年3月3日付]

☆特別表彰「まこと」1団

洋野町消防団(団長 明戸 実)

☆優良消防団「表彰旗」1団

軽米町消防団(団長 小野寺 祐治)

☆優良消防団「竿頭綬」3団

住田町消防団(団長 松原 勝喜)

岩手市消防団(団長 佐藤 清司)

奥州市消防団(団長 小野寺 祐治)

釜石市消防団(団長 須藤 敏典)

二戸市消防団(団長 佐藤 幸雄)

八幡平市消防団(団長 吉田 寛)

奥州市消防団(副団長 小野寺 満)

奥州市消防団(副団長 千野 三夫)

奥州市消防団(副団長 阿部 三郎)

矢野町消防団(副団長 赤石 浩美)

平泉町消防団(副団長 昆 昭)

住田町消防団(副団長 菊池 芳信)

岩手市消防団(副団長 田鎖 政夫)

田代町消防団(副団長 大澤 奈々)

◎功績章23名(男性団員21名、女性団員1名、消防吏員1名)

大船渡市消防団(分団長 大田 昌広)

花巻市消防団(分団長 佐藤 正展)

北上市消防団(分団長 本館 國博)

北上市消防団(分団長 小野寺 敏正)

北上市消防団(分団長 川野 道三)

北上市消防団(分団長 須藤 敏典)

北上市消防団(分団長 佐藤 幸雄)

Table listing names of award recipients across various fire departments, including names like 松川孝盛, 小原正治, 中野哲也, etc.

Table listing names of award recipients across various fire departments, including names like 大宮古市, 宮古市, 盛岡市, etc.

Table listing names of award recipients across various fire departments, including names like 遠野市, 慈徳市, 久慈市, etc.









### 第四十三回 岩手県消防職員意見発表会

第43回消防職員意見発表会が、去る2月14日(金)盛岡市南大通の「盛岡劇場」において開催されました。この意見発表会は、県内の各消防本部から選抜された消防職員が業務に対する提言や取組むべき課題等について自由に発表し、消防業務の諸問題に関するより一層の知識の研鑽や意識の高揚を図ることを目的として開催されているものであります。

審査の結果「119(いい句)の日」と題して発表した、盛岡地区広域消防組合消防本部・八戸健成(はちのへけんせい)消防士が最優秀賞に輝きました。最優秀賞作品をご紹介します。



最優秀賞  
『119(いい句)の日』  
盛岡地区広域消防組合消防本部  
消防士 八戸 健成

これは、サラリーマン川柳コンクールの一句です。「言っただろー!」聞いてないけど『すみません』上司に言われた部下は、内心納得していないのに謝ってしまふ。そんな、社会人であれば誰もが目に浮かぶネガティブな光景も、川柳にすると、不思議とポジティブな気持ちになります。なぜでしょう。

それは、川柳を通して伝わる、誰かの普段は言えない本当の気持ちに、自分にも「あるある」と共感してしまうからではないでしょうか。誰もが本当の気持ちを素直に言えるわけではありませぬ。しかし、川柳には、自分の心の内を素直にさらけ出したり、誰かの心に共感してくすりと笑ったり、そんな力があるのです。

消防署という職場は、24時間、寝食を共にして勤務する特殊な環境です。また、命を守るという職業柄、一人ひとりが相手に気を遣うあまり、堅い雰囲気となってしまうこともあります。私は職員が一丸となって命を守るためにも、家族団らんのような時間をもっと増えればいいと感じていました。

そんな中、秋の火災予防運動が始まる11月9日の119番の日が、語呂合わせで「119(いい句)の日」となることに気づき、この日を消防に川柳を取り入れる日としてどうかと考えました。消防職員による「119(いい句)の日・川柳コンクール」を開催するのです。

職員の年代や階級、性別を問わず、消防士の「しごと編」と「日常編」の2つに分けて職員から川柳の募集と投票を行うのです。

「しごと編」は、職場環境や災害現場活動などの消防業務を通じて感じたことや気になることについて川柳を募集します。

多くの職員から共感を得た川柳の内容は、組織が取り組むべき課題だとも言えます。コンクールをきっかけとして、その課題に向けて取り組むことで、職員の「言えない」を「言える」場に変えるのです。

また、「日常編」は、消防士の休日やプライベートな日常を切り取り、消防士ならではの目線で、消防に関する川柳を募集します。

例えば、「とりあえず、生なまより先に、非常口」これは、居酒屋でビールを注文する前に、ついつい非常口を確認してしまうという消防士の「あるある」ですが、住民にとっては「非日常的」で、新鮮に聞こえることでしょう。

多くの票を得た川柳は、職員間のコミュニケーションツールになるだけでなく、火災予防運動の広報媒体として活用することで、全国統一防火標語との相乗効果が生まれ、更なる防火・防災意識の高揚が図られるはずですね。

今、社会は多様性を認める時代であり、コミュニケーションについても様々な方法が求められています。消防は寝食を共にすることで、家族同様のコミュニケーションを積み重ねてきました。私は、「119(いい句)の日」を新たなツールとして、職員の「言えない」を「言える」場に変え、多様性の中で全ての職員が輝き、ベストを尽くせる組織風土作りに取り組んでいきます。その決意を胸に一句。  
「119(いい句)の日 十人十色 ワンチーム」

### 令和元年台風十九号 災害活動に対して 支援金を交付いたしました

令和元年十月十二日に発生した台風十九号災害に際し、警戒活動、避難誘導等の活動に対して五市町村の消防団に支援金を交付いたしました。なお、このたびの災害に対し、新潟県消防協会及び長崎県島原市消防団様より支援金をいただき、当協会の支援金と合わせて交付いたしました。被災地の一日も早い復旧・復興がなされますよう改めて心からお見舞い申し上げます。

◎支援金交付消防団  
宮古市消防団、久慈市消防団、釜石市消防団、山田町消防団、普代村消防団(各消防団十万円)



▲山下修治会長から支援金を受け取る久慈市消防団・廣崎康一団長(交付日:令和2年2月17日・久慈市防災センター)

# 消防団員さんをご紹介します



今日のダン  
消防団員さん  
平泉町消防団 団員  
(第5分団)

ちば のり みち  
千葉 敬 道さん

- \* 年齢：52歳
- \* 趣味：里山歩き・スポーツ観戦
- \* 一言：50歳を過ぎてから入団した『遅れてきたルーキー』です(笑)

3年前に自宅に戻り、様々な行事に参加するうちに自然と入団する形になりました。気の置けない仲間達と和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく活動しております。

入団後すぐにポンプ操法の大会があり、練習等のサポートをさせていただきますましたが、熱心な取り組み姿勢に多くの学びを得、良い経験からのスタートとなりました。

私の住む平泉町は世界遺産の町として文化財保護に注力しており、私の所属する分団は中尊寺を管轄しています。

昨年は首里城などの世界遺産が相次いで火災の被害に遭い、歴史的建造物が焼失してしまいましたが、まさに対岸の火事とすることなく防火意識を高め、常日頃の警戒と有事の際に対応できる準備を怠らないよう努力していきたいと思っております。

### 営業品目

シバウラ小型消防ポンプ、ニッキ消防自動車  
ホース乾燥塔 NAホスボール  
操法用ホース販売、各種消防用機材及被服

県知事許可(般-27)第6269号

## 有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社 / 一関市滝沢字鶴ヶ沢7-59  
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所 / 盛岡市好摩字夏間木83-122  
TEL 019-682-0800

三陸営業所 / 上閉伊郡大槌町上町2-12  
TEL 0193-42-8090

### 営業品目

日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ  
ジェットホース ジェットシューター  
各種消防用被服 消防団員神輿 FV防火衣・コアテックス雨衣  
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔

操法最適  
トーハツ小型ポンプ  
VC72プロⅢ  
大型アルミ2基真空ポンプ付

実感してください! 操法大会最適ホース。  
NEWアスリート3 / NEWアンカー3

第1~2線用 最適ホース 第3線用 最適ホース

## 互光商事株式会社

代表取締役 玉川 康介

本 社 / 紫波郡矢町広宮沢11-501-14  
TEL 019-639-0505 (代)

### ONDERASIN ORIGINAL SHON RESTORES

## 株式会社 オノデラサイン

### 営業品目

のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕  
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ  
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP用品  
ノベルティグッズ

#### ■本社

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11  
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334

#### ■盛岡営業所

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-5-16  
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675

## 株式会社古川ポンプ製作所

岩手県一関市山目字中野34-2  
TEL0191-25-5221

### 単独型 プザー+音声タイプ

SS-2LQ/FJシリーズ



住宅用警報器の交換時期が近づいておりましたら、お気軽にご相談ください。  
消火器の廃棄処分も承っております。※有料です。

## 消防・防災用品のプロフェッショナル



## 松栄商事株式会社

消防施設工事業 岩手県知事許可(般-29)第4461号  
http://www.shoeshoji.com/

- ◎本社 社/盛岡市天神町13-27 Tel. 019-623-4364
- ◎二戸営業所/二戸市石切所字荷渡1-9 Tel. 0195-43-4100
- ◎奥州営業所/奥州市江刺八日町一丁目5-5-2 Tel. 0197-47-3464
- ◎宮古営業所/宮古市上鼻二丁目3-15 Tel. 0193-65-7080

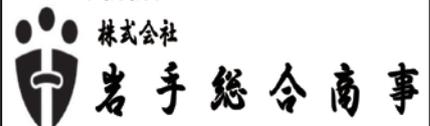
防災・避難用品インターネットショップー しようえいねっとショップー 検索



これからも  
地域に安心を

株式会社 岩野商会 盛岡市本宮1丁目17番6号  
TEL.019-656-4753

## 消防防災トータルサポート



株式会社

## 岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132

一関市滝沢字草刈場135-20

TEL:0191-48-4433

FAX:0191-48-4432